



RAYSCAN ALPHA 3D Edge



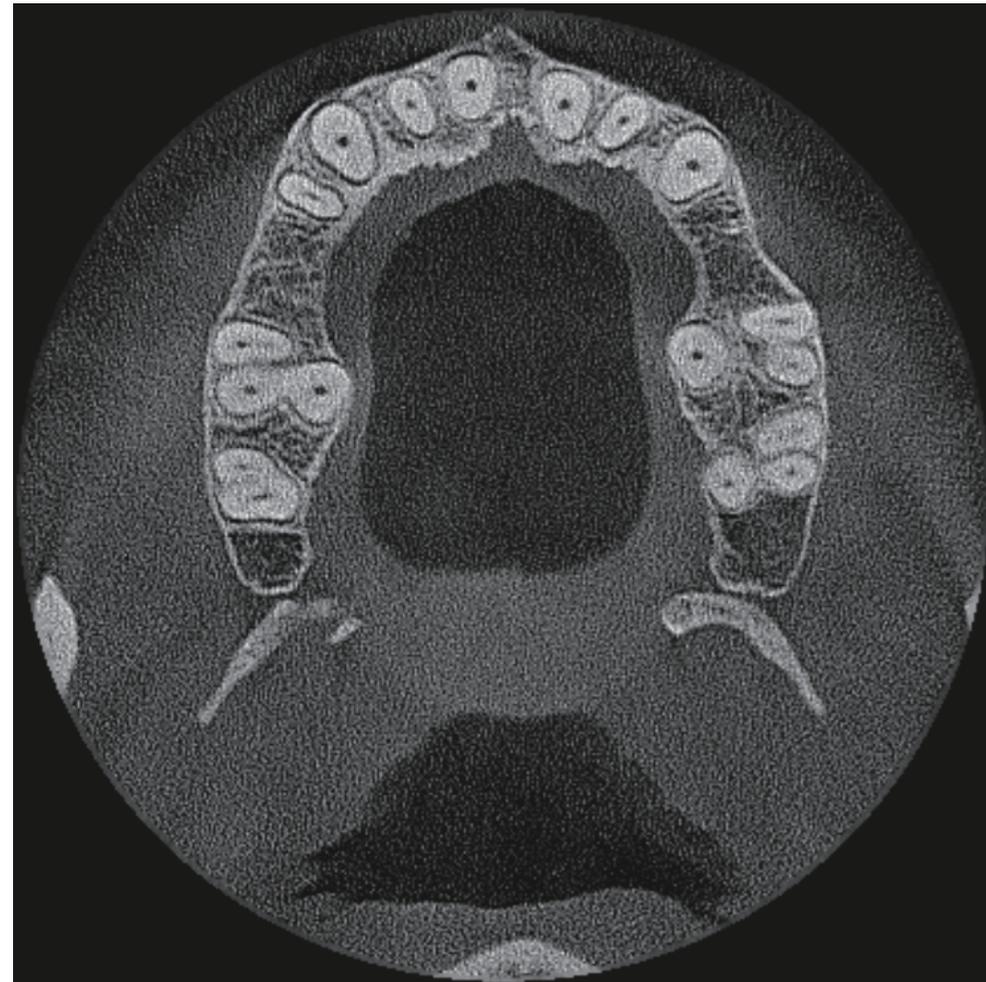


4 in 1

Cone Beam CT  
Panoramic  
Cephalometric

& 3D Digital Impression

# 3D Cone Beam CT



Full Arch Mode  
Ø100mm x 100mm



Mandible Mode  
Ø85mm x 50mm



Maxilla Mode  
Ø85mm x 50mm

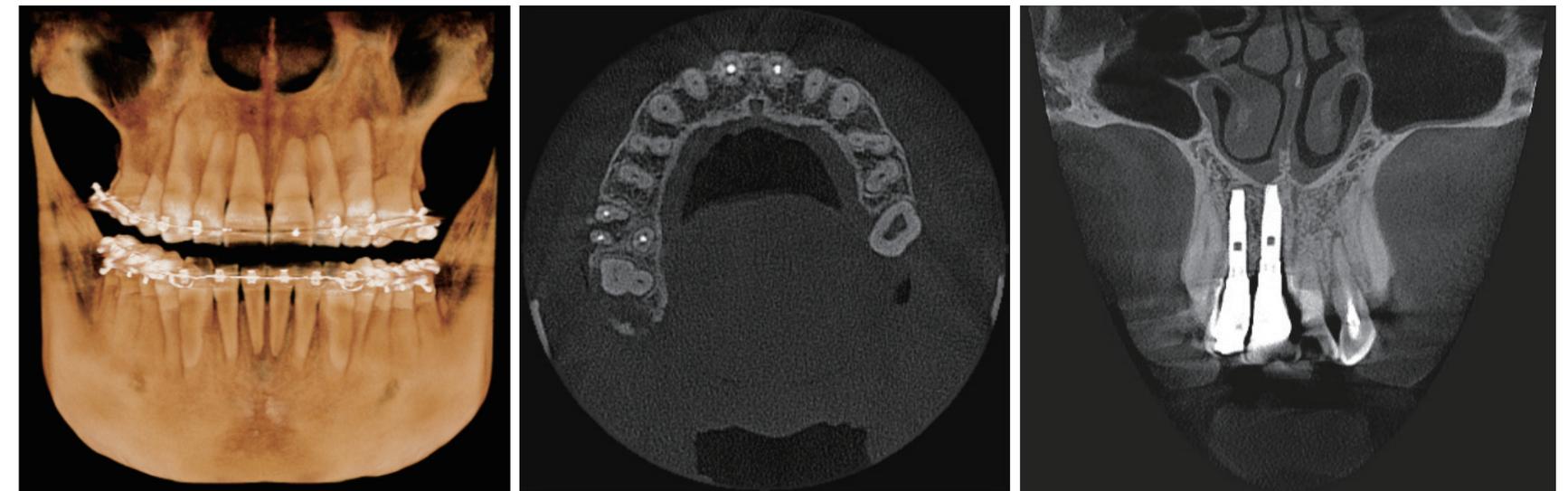
歯根状態を分析できる100 $\mu$ mの高画質画像取得や、下歯槽管と上顎洞の構造分析に最適なCBCTです。

撮影から画像構成まで所要時間が33秒、そのためインプラント手術中にも埋入位置や角度を迅速に確認できます。

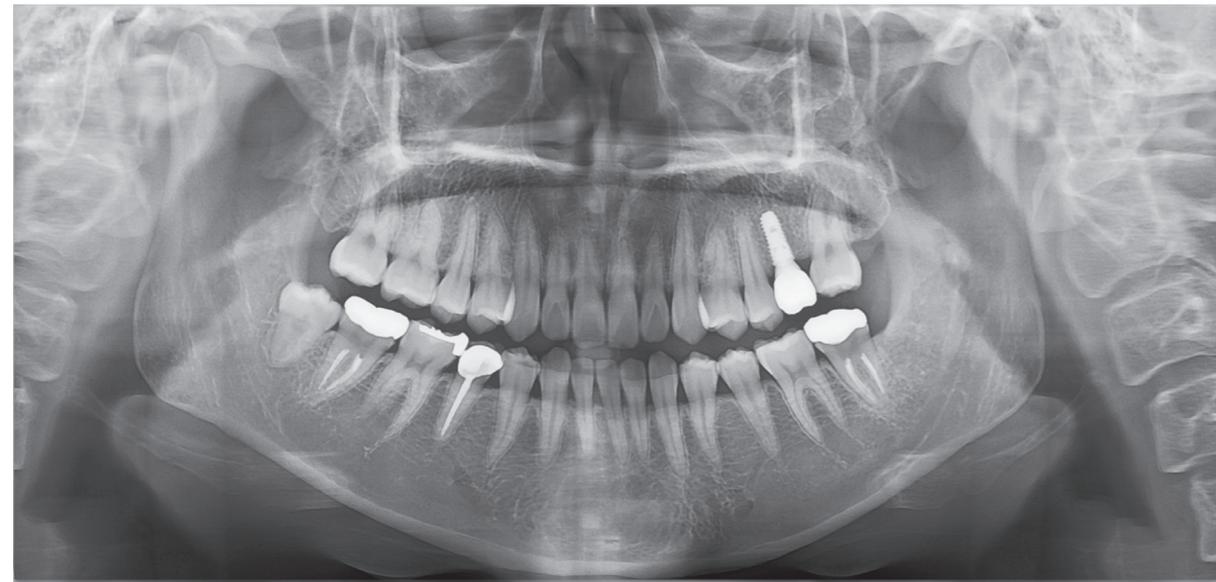
## MAR (Metal Artifact Reduction) メタルアーチファクト低減機能

### MAR (メタルアーチファクト低減)

RAYSCAN  $\alpha$  (3D Edge)は独自のアルゴリズムを使用したCBCT再構成技術は特別なデータ処理や作業を要することなくアーチファクトやメタルシャドウなどの画像に影響する歪みを大きく減少させます。



# Panoramic



多様な撮影モード TMJ, Bitewing, Orthogonalなど  
診療目的に合わせて撮影を行うことができます。

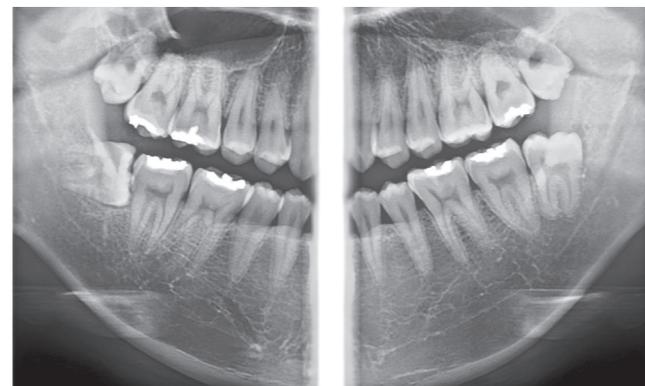
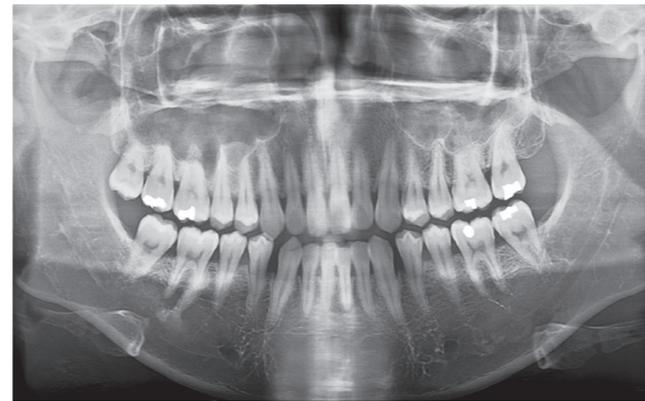
## 10段階のカスタマイズ画像フィルター

ユーザーに合わせた画像フィルターが選択できます。

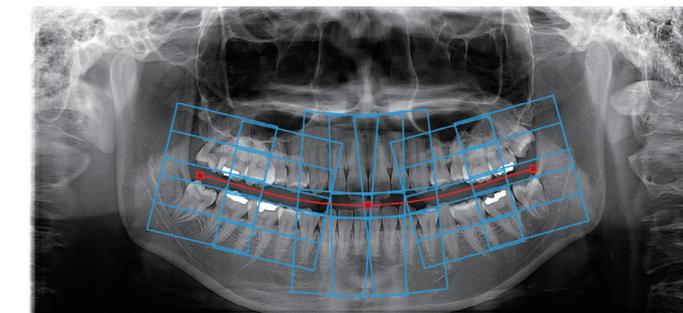
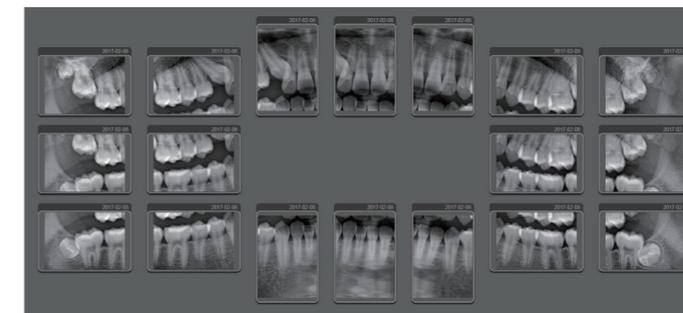
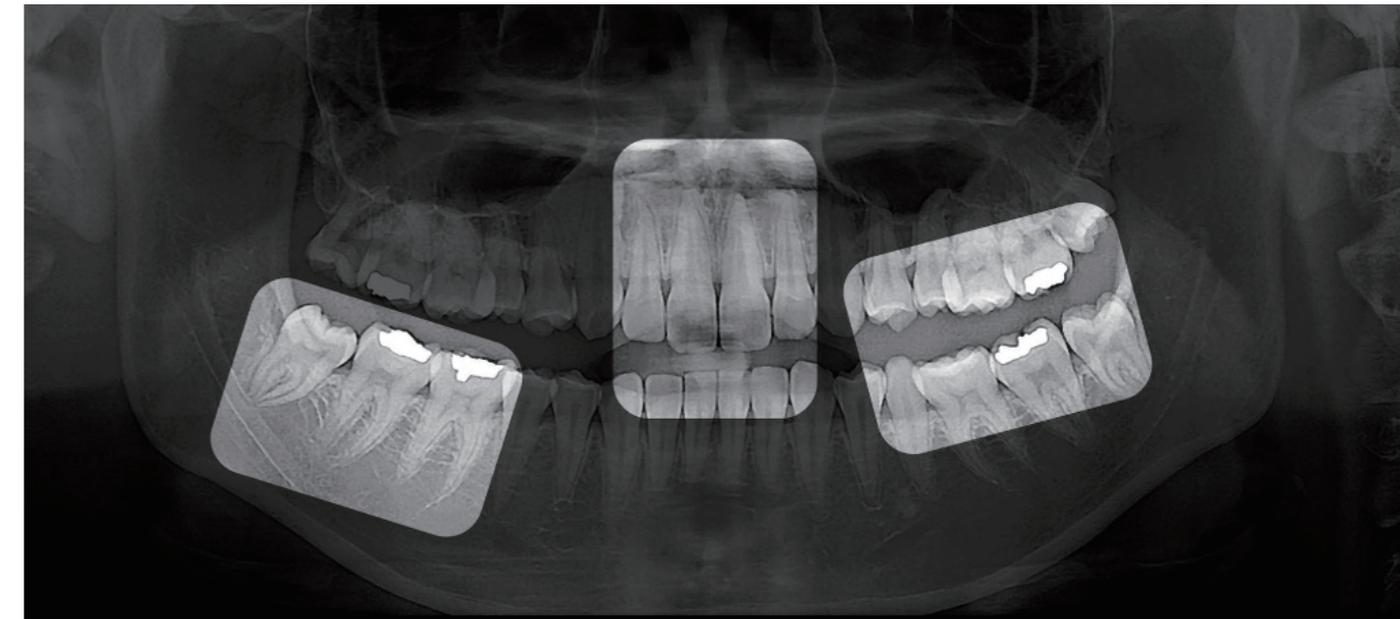
**Denosing (ノイズ除去)** 被ばく量を避けるためx線量を低下させると  
ノイズが増え画像の歪みが生じますが

RAYSCAN独自のノイズ除去技術により画像の劣化を抑えます。

**AMF (Adaptive Moving Focus)** RAYSCAN α (3D Edge) のセンサーは  
独自のAMF技術によりノイズの少ないパノラマ画像を取得できます。



# FMX View



## Panoramaからデンタル切り出し機能

- 4・7・12・18枚法/10・12・14・18枚法を選択、切り出しができます。

- 自由度が高く臨床に必要な切り出しができます。

# Cephalometric



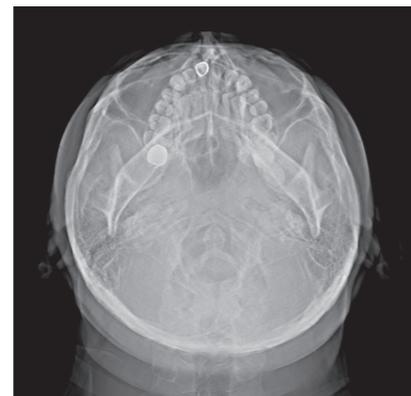
**高速スキャン** 小児患者のモーションアーチファクトを最小限に抑えた4秒高速スキャン。

**後頭部拡張スキャン** 様々な矯正分析に対応できる広領域画像が取得できます。

**高解像度画像** 軟組織と硬組織の画像表現技術をそれぞれ適用し、トレースポイントが鮮明な高解像度画像を取得できます。

**撮影モード** Lateral, Lateral(Fast), Lateral Wide, SMV, Carpus, PA

**アップグレード** 必要に応じてセファロのアップグレード(後付け)が可能です。



# RAYSCAN<sup>web</sup> - A whole new device free viewer

RAYSCAN webは、患者とのコミュニケーションをサポートする機能です。タブレットやスマートフォンでビューアを表示できます。院内であれば、場所を選ばず閲覧が可能です。

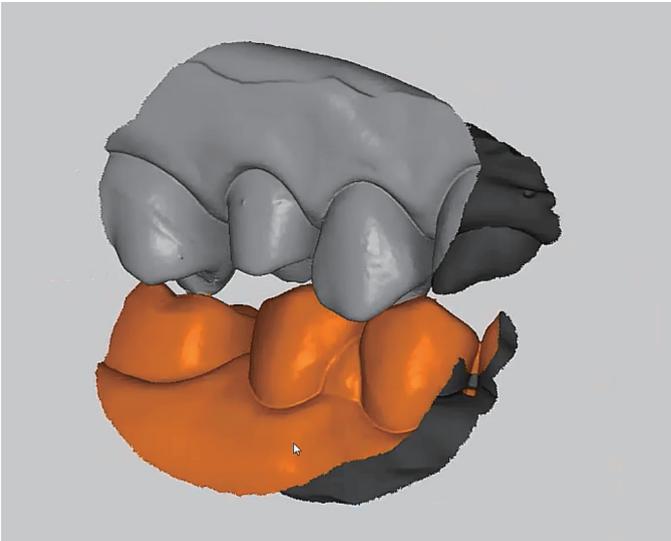


# 3D Digital Impression



## Impressionをデジタル化 Digitalization

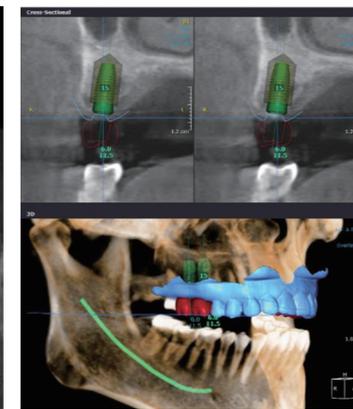
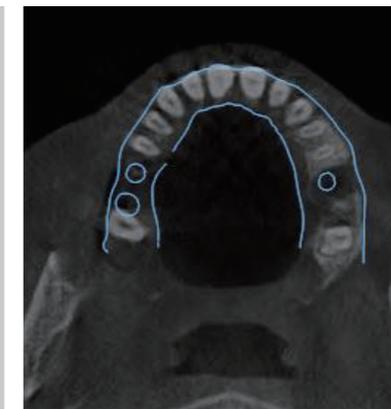
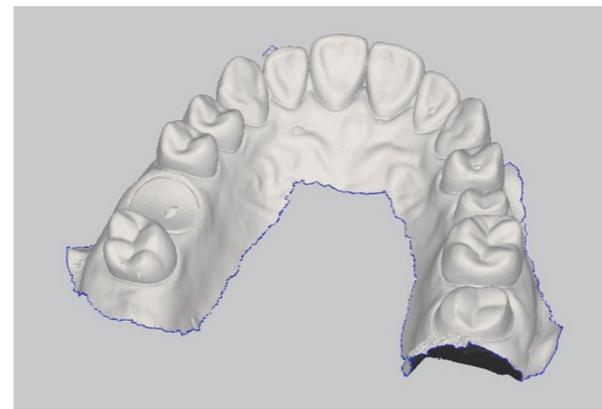
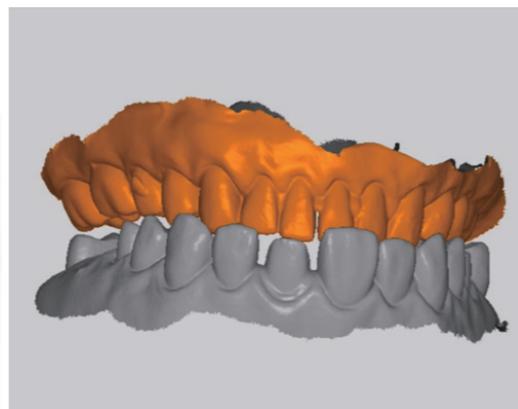
3D Digital Impressionは、オープン化したSTLデータであり、他社システムと連携可能です。  
STLデータを作成し技工所と自由に情報を共有できます。(OPEN STL)  
また、石膏模型の作成に掛かる費用や保存スペースが不要となります。



## Clear Aligner Design Data

### クリアアライナーの作成に必要なデータを取得

- 上顎、下顎、咬合ImpressionをCBCTでデジタル化(STL)できます。
- ソフトウェアを使用して上顎と下顎の咬合を簡単に作成できます。
- 3D Digital Impressionを簡単に保存し、技工所とオンラインで共有ができます。



## Surgical Guide Design Data

### 患者のCBCTデータとSTLデータを3Dソフトウェア上で重ね合わせた 正確なインプラントシミュレーション

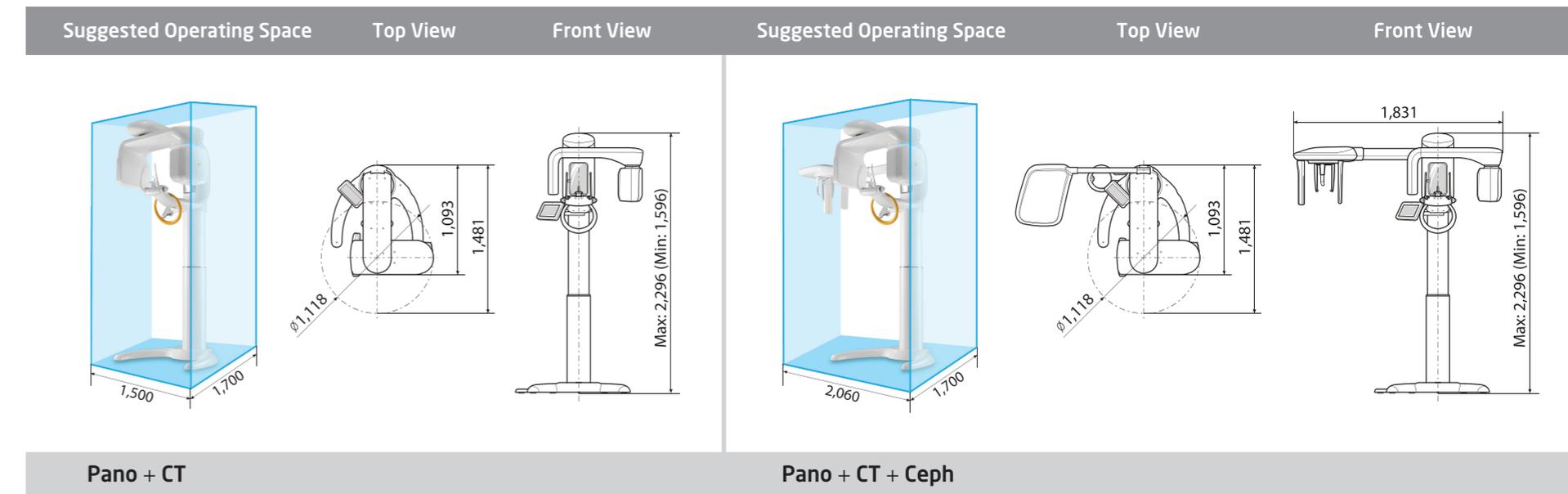
- インプラントシミュレーションに必要な患者のCBCTデータとSTLデータを取得できます。
- インプラント埋入部位の骨密度を可視化し、手術時に必要な情報を取得できます。
- 多様なインプラントメーカーのフィクスチャーを3D STLで表現します。
- 国際基準のフォーマットデータを提供し  
世界シェアトップのインプラントメーカーのソフトウェアと連動ができます。(.dcm/.stl)。

※Surgical Guide製作用の3D Printerは別売品です。

## Technical Specifications 仕様

RAYSCAN $\alpha$			CBCT	Panoramic	Cephalometric
タイプ	Panoramic, Cephalometric, Cone Beam CT	センサータイプ	TFT(a-si)detector	TFT(a-si)detector	CdTe detector
患者ポジション	Standing (wheelchair accessible)	F.O.V	10x10cm, 8.5x5.0cm	-	20x22.5cm, 22x22.5cm, 26x22.5cm
焦点	0.5mm	Voxelサイズ(CT)	100~300 $\mu$ m	-	-
管電圧	60~90kVp	撮影時間	14sec	Max. 14sec	Min. 4.0sec
管電流	4~17mA				
重量	Pano + CT : 150kg Pano + CT + Ceph : 177.5kg				

## Dimensions (Unit:mm) 寸法図



**ATCT(Adaptive Tube Cooling Time)** - 連続撮影ができ、熱による画質の劣化を防ぎます。

**Minimized preparation time(最小準備時間)** - 患者の動きによるブレを軽減する短時間での撮影準備により、患者の負担を軽減し画像に影響するムービングアーチファクトを軽減します。

**Wireless Remote Control** - ワイヤレスリモコンにより簡単に位置付けが可能。

**10インチ Wide Touch Screen** - シンプルなアイコンで簡単操作。



IDEA BRONZE



REDDOT WINNER



## 株式会社 Ray Japan

**[ 東京本社 ]** 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-10-9 THE PORTAL AKIHABARA 7F  
Tel. 03-5829-9935 Fax. 03-5829-9936 E-mail : info@raymedical.jp

**[ 大阪CSセンター ]** 〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町3-1-2 reA・bldg 5F  
Tel. 06-6836-7505 Fax. 06-6836-7405

**[ 福岡CSセンター ]** 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-4-25 アクロスキューブ博多駅前  
Tel. 092-419-7110



SNS では「Ray Japan」で検索できます。  
より詳細な情報は、[www.raymedical.jp](http://www.raymedical.jp) をご覧ください。

販売名: レイスキャン  $\alpha$  シリーズ  
一般的名称: アーム型X線CT診断装置、デジタル歯科用パノラマX線診断装置  
特定保守管理医療機器: 設置 医療機器認証番号: 229AFBZI00041000  
選任製造販売業者: 株式会社 Ray Japan  
東京都千代田区東神田2-10-9 THE PORTAL AKIHABARA 7F

Design and specifications are subject to change without notice  
RBS-AJ01 (rev.4.1)